

イベント情報 (10月~12月)

電話 (04-2934-4396) で博物館までご連絡ください。
また、公式ホームページからもお申し込みできます。

今年もやるよ!!
緑の森フェスタ 2019
日 時: 11月16日(土)、17日(日)
両日とも10:00~15:30
※作品展は11月12日(火)~17日(日)
対 象: どなたでも

年に1度のお祭り! 森の体験コーナーやおいしい食べものを満喫しましょう!
地域の自然派食品の店、ツリークライミング体験、池のボートクルーズなどをお楽しみいただけます。演奏会も開催予定です。また、期間中は展示室にて狭山丘陵をテーマにした写真や絵画などの作品展も実施しますので、ぜひご覧ください。
※一部有料のイベントもあります。

★詳細は、後日発行のチラシ、HPでご案内しますので、ご確認ください。

◆みどり森ガイドウォーク

当日募集型のガイドウォークです。案内所から大谷戸湿地周辺のみどころを1時間程度でご案内します。テーマは当日になってのお楽しみ!
日 時: 10/ 5(土) 13:00~
11/14(木) 11:00~ ※埼玉県民の日
12/ 7(土) 13:00~
対 象: どなたでも
定 員: 15名(先着順)
参加費: 無料
要申込: 当日10時から案内所にて受付

◆緑の森フェスタ 2019 作品募集中!

11月12日(火)~17日(日)のフェスタ期間中に、当館展示室にて「狭山丘陵に関する写真や絵画などの作品」を展示します! **出展料は無料**ですので、ぜひこの機会にご出展ください!
受付期間: 10月24日(木)~11月6日(水)
写真サイズ: ワイド4つ切り(254mm×366mm)
※絵画は大きすぎる場合はご相談
作品テーマ: 「狭山丘陵の風景や生きもの」の写真、絵画、工作など。
(テーマにそぐわない場合はお断りする場合がございます。)
その他詳細はお問い合わせください

◆里山体験教室

昔から行われてきた里山の管理作業を体験します。

【下草刈りとピザ作り】

森を育てるための草刈りを体験します。作業後はみんなでピザを焼いて食べよう!
日 時: 11月23日(土) 10:00~14:00
対 象: 小学生以上(小学生は保護者と参加)
定 員: 20名(先着順)
参加費: 500円(保険代・材料代)
要申込: 10月24日から受付開始

【落ち葉かきと焼き芋作り】

落ち葉かきを体験します。作業後は集めた落ち葉で焼き芋を楽しみます。
日 時: 12月15日(日) 10:00~12:30
対 象: 小学生以上(小学生は保護者と参加)
定 員: 20名(先着順)
参加費: 300円(保険代・材料代)
要申込: 11月15日から受付開始

◆里山ようちえん カエル組・オタマ組

子どもの成長段階や好奇心に合わせてながら、親子で里山の自然の中で遊びます。お弁当持参、お茶とお菓子付き。
※参加対象年齢が異なりますのでご注意ください。

【カエル組】

日 時: 12月8日(日) 10:00~13:30
対 象: H31年4/1時点で満4・5歳児と保護者
定 員: 各回20名(応募多数の場合は抽選)
参加費: 親子2名で1000円、1名追加ごと500円
要申込: 11月8日~11月21日までに

【オタマ組】

日 時: 12月11日(水) 10:00~13:30
対 象: H31年4/1時点で満2・3歳児と保護者
定 員: 各回20名(応募多数の場合は抽選)
参加費: 親子2名で1000円、1名追加ごと500円
要申込: 11月10日~11月23日までに

◆里山文化講座 ~お正月のしめ縄飾り作り~

地域の里山の文化や習俗を体験する講座です。お正月のしめ縄飾りを自分で作ってみましょう!

日 時: 12月22日(日) 10:00~12:30
対 象: 小学生以上(小学生は保護者と参加)
定 員: 20名(先着順)
参加費: 500円(材料代)
要申込: 11月22日から受付開始

博物館からのお知らせ

~散策時の注意事項~
園内に咲いている植物、実がなっている植物は、採取しないようお願いします。これから、たくさんの花や実が見ごろを迎えますが、採取されてしまうと種子ができず、植物が個体数を増やすことができなくなってしまいます。いまだ、採取により年々減っている植物もありますので、大切に見守ってください。
散策・観察マナーにご協力をお願いいたします。

博物館の利用案内

- ◆緑の森博物館の利用ルール◆
緑の森博物館では、以下の7つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。
 - 1) 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生きものをむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
 - 2) 他から持ち込んだ動植物(外来種)を放さないでください。
 - 3) 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
 - 4) 犬などのペットを放さないでください。(フンの後始末もしっかりと行いましょう)
 - 5) 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
 - 6) バーベキューや花火など火を使わないでください。
 - 7) ゴミは持ち帰りましょう。
- ◆アクセス◆
 - 公共交通機関をご利用の場合■
小手指駅南口より西武バス「宮寺西」または「金子駅入口」行き乗車、約25分「荻原バス停」下車、徒歩約10分
 - 案内所までの地図■
右のQRコードを読み込むと緑の森博物館のHPのアクセスページが開きます。(一部、携帯電話では確認できない機種があります)
 - ご来館時のお願い■
駐車スペースに限りがありますので電車・バスをご利用ください。



発行年月 2019年10月
発行 さいたま緑の森博物館
住所 〒358-0014 埼玉県入間市宮寺889-1
TEL/FAX 04-2934-4396
開館時間 9:00~17:00 【入館無料】
休館日 月曜日、祝日の翌日(その日が祝日の場合をのぞく)
公式HP <http://saitama-midorinomori.jp/>
指定管理者 株式会社自然教育研究センター

さいたま緑の森博物館ニュースレターは、みどり森の様々な情報を年4回お届けいたします

さいたま緑の森博物館 ニュースレター はくぶつかんだより No.35

木の実レストランでバードウォッチング

庭先の柿の木に、野鳥が群がっているのを見たことはありませんか? 鳥たちのお目当ては熟れた柿の実です。ムクドリ、ヒヨドリ、ツグミ、メジロ、シジュウカラ、スズメ、オナガなど、いろいろな種類の鳥が来ては実を食べていきます。柿は野鳥のお気に入りレストランと言えるでしょう。



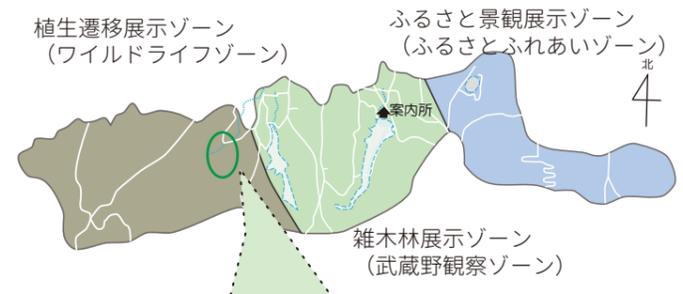
ヒサカキの実を食べるメジロ

じつは森の中にもこのような木の実レストランがあります。柿ほどではなくても、甘みのある木の実の実は人気があります。一見まずそうなのに、色々な種類の鳥が食べにくる実もあれば、赤くて美味しそうなのに、ずっと食べられずに残っている不人気の実もあります。人気のレストランを知っておけば、鳥と木の実の関わりあいが見られ、バードウォッチングもさらに楽しくなるでしょう! 誰が、何を、どのように食べているか、ぜひ観察・記録してみてください。

今号特集では、みどり森の鳥たちのお気に入りの木の実を紹介いたします。ぜひご覧ください。

フィールドミュージアム みどり森 ⑥ ~みそぎ川周辺~

さいたま緑の森博物館(通称みどり森)は、里山環境そのものを展示とした『フィールドミュージアム』であることが一番の特徴です。みどり森についてや園内の見どころをご紹介致します。今回は**植生遷移展示ゾーン(ワイルドライフゾーン)**から流れ出す禊川(みそぎがわ)についてご紹介します。



植生遷移展示ゾーンは西久保湿地の西側に広がるエリアで、人の手を入れずに自然の遷移に任せるエリアです。開園してから、大規模な伐採や草刈りを行わずにいるので林全体が大きく育ち、薄暗くなっています。この先、数十年と時間をかけて常緑広葉樹の森へと姿を変えていきますので、その様子をお楽しみください。



~禊川(みそぎがわ)~

【みどころ】
西久保湿地の西の道を禊川沿いに行く道は、武蔵野景観ゾーンとは違って変わって静かな雰囲気のあるエリアです。コナラ・クヌギ・ヤマザクラ等の雑木林の木は大きくなり、園内ではあまり見られないホオノキが見られます。
禊川という名前は、神社やお寺に関係がありそうな名前です。古くから人との関わりがあったことをうかがい知ることができます。
川の水は年中絶えることなく流れ、橋から見る川は澄んでいて川底の土の粘土質の質感も見えるほどです。

鳥たちのお気に入り!

木の実レストランガイド

秋、森に木の実がたくさんみると、いろいろな鳥が実を食べに来ます。
では、みどり森で鳥に人気の木の実は？
どんなお客さま（鳥）が来ているかは、ぜひ自分の目で確かめてみてくださいね。

- ☆☆☆ 3つ:大人気
- ☆☆ 2つ:人気
- ★ 1つ:まあまあ

高木 : 樹高10m以上
 小高木 : 樹高6m~10m
 低木 : 樹高5m以下
 営業期: 実が熟して鳥が食べにくる時期

スイーツが自慢のレストラン

☆☆☆ ムクノキ (アサ科)

●落葉高木
 ●営業期: 10-12月
 10月から実が黒く熟し、ねっとり強い甘みがある。12月までには食べつくされるほど鳥たちに大人気。

お客様 ツグミ、シロハラ、ヒヨドリ、メジロ、エナガ、アオゲラ、シメ、イカル、キジバト など

ツグミ



みんな食べにくるからすぐになくなっちゃう。早い者勝ちさ。



☆☆ エノキ (アサ科)

●落葉高木
 ●営業期: 9-12月

実は熟すにしたがって、オレンジ~赤~ワインレッド色に変化する。果肉には干し柿のような甘みがあるが、水気がなくポソポソしている。タネはとても固い。

お客様 ツグミ、シロハラ、シメ、イカル、キジバト など



われらアトリ類は果肉よりタネが好き。エノキは食べ応えばっちり。



色鮮やか! レストラン

☆☆☆ ミズキ (ミズキ科)

●落葉高木
 ●営業期: 9-11月

実がついている枝の赤と熟した実の黒紫色は2色効果で良く目立ち、鳥にアピール。甘みはない。秋の渡りがはじまる9月頃からヒタキ類など多くの鳥が食べはじめる。
 ※2019年初夏のキアシドクガ大発生により葉や花が食べられ、今年は実が不作。ドクガの大発生がおさまるまで、あと数年は不作が続くと思われる。

お客様 キビタキ、エゾビタキ、メジロ、ハシブトガラス など



エゾビタキ

長旅の途中でこれで腹ごしらえ。



★ ガマズミ (レンブクソウ科)

●落葉低木
 ●営業期: 12-1月

10月ごろ真っ赤に色づいた実の集合はよく目立つが、鳥が食べにくるのは霜にあたってやわらかくなった12月ごろから。少しずつ食べられるので、真冬でも実が残っている。味はすっぱい。

お客様 ツグミ、ジョウビタキ、ヒヨドリ など

霜にあたったほうが甘いよ。

☆☆ ムラサキシキブ (シソ科)

●落葉低木
 ●営業期: 10-1月

3~4ミリの小さな実は、紫色。果肉が白くやわらかで、ほんのりとした甘みがある。

お客様 ヒヨドリ、メジロ、ウソ など

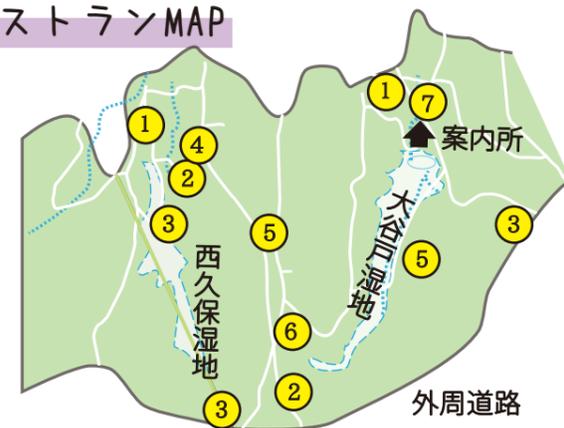
口が小さい私たちにも食べやすいわ。



みどり森

木の実レストランMAP

- ① エノキ
- ② ヌルデ
- ③ ミズキ
- ④ ムクノキ
- ⑤ ムラサキシキブ
- ⑥ ヒサカキ
- ⑦ ガマズミ



マップにのっていない園路ぞいにも、点々と生えている植物もあるよ。
実がついている木があったら、鳥が来ないか立ち止まって観察してみよう。



高カロリーレストラン

☆☆☆ ヌルデ (ウルシ科)

●落葉小高木
 ●営業期: 12-3月

見た目はパサパサでまずそうだが、ウルシの仲間の実には脂肪分とタンパク質が豊富。熟すと実の表面が白くなり塩辛い味がする。

お客様 シロハラ、ヒヨドリ、シジュウカラ、コゲラ、アオゲラ、ジョウビタキ など



コゲラ

虫が少ない冬でも、この実は栄養満点だからうれしいね。



にがあま 苦甘?! ジューシーレストラン

☆☆ ヒサカキ (モッコク科)

●常緑低木
 ●営業期: 11-2月
 枝の下側に5ミリほどの黒い実がびっしりつく。

熟した実は甘いという人も苦いという人もいるが、鳥には人気だ。果肉には発芽を妨げる成分があるので、鳥が食べて果肉が消化されタネは排泄されることで、はじめて発芽できる。

お客様 シロハラ、メジロ、カワラヒワ など

葉っぱのかげに隠れたまま食事ができるから安心。



シロハラ

木の実の思惑

「鳥に食べられてタネを運んでもらおう！」

工夫① 鳥を誘う!

鳥は目がいいので、実を目立つ色にして見つけてもらいやすくしています。

工夫② 長居は無用! ちょっとずつ食べて!

鳥にとっておいしい実はすぐに食べつくされてしまいます。同じ場所に長居されては消化の早い鳥に遠くまでタネを運んでもらえません。そこで熟した実から色づくようにしたり、苦みなどのまずい味を含ませて少量ずつ食べてもらうようにしたりしています。

ここで紹介している木の実には、鳥に食べられることでタネを運んでもらっています。未消化のタネはフンとして森のあちこちにばらまかれるからです。そのためには、こんな工夫をしています。

タネごと丸飲みする



タネ出すなんてもったいない……

タネを割って食べる



果肉は消化されタネがフンとして出される

おいしそうなのにまだおいしくない?

